

令和4年度 事業計画

1. 基本方針

わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、経済社会活動が正常化に向かう中で、各種政策の効果などにより、景気が持ち直していくことが期待されており、国においては、今後も、新型コロナウイルスの影響を注視しながら、ポストコロナ社会を見据えた成長戦略を推進し、経済成長を図るとされております。

鹿児島市シルバー人材センターにおいても、新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、社会の担い手として高齢者の就業機会の確保や提供を図る中で、その果たす役割はますます重要になっております。

このような中で、会員数の増加や派遣事業の拡大、少子高齢化の進展による生活支援サービス等の需要拡大、剪定等の専門職種などでの後継者不足、デジタル社会の到来など、環境の変化に迅速、的確に対応していくことが喫緊の課題となっております。

令和4年度は、「会員拡大」、「就業機会の拡大」を重要課題として、未就業者対策や会員等へのきめ細かな施策の実施、女性会員や高齢会員等向けの各種取り組みを充実するなど、ポストコロナ社会を見据え、創意と工夫を凝らした、会員目線に立った事業展開を図ってまいります。

当センターの事業運営は、事業収益はもとより、国及び市からの補助金が主要財源となっていることから、各種施策の推進にあたっては、安定した経営基盤を確立する必要があり、そのためには、常に自らがコスト意識を維持し英知を結集しながら、効率的で効果的な事務事業の運営に努めます。

今後とも、関係機関のご支援、ご協力をいただきながら、さらなるセンターの発展と地域に根差した魅力あるセンターづくりのために、会員、役職員一丸となって取り組んでまいります。

2. 事業の実施項目及び具体的な施策

(1) 就業開拓及び就業率の向上

女性会員や事務系の就業希望会員が増加していることから、就業開拓のための営業活動を強化するとともに、未就業会員へのきめ細かな取り組みを進めます。

① まちのシルバーたすかへる隊

- ・民生委員や介護事業所への訪問営業
- ・コーディネーターの後継者育成
- ・会員研修会の充実

② ワンコインまごころサービス事業

- ・就業会員及びサポート員の意見交換会
- ・サポート員の営業活動
- ・発注者及び就業会員へのアンケート調査

- ③ 文書営業
 - ・ホワイトカラー層向けの就業開拓
 - ・人手不足分野、高齢会員及び女性会員向け職種の就業開拓
- ④ 低収入者・未就業者対策
 - ・未就業者担当制によるマッチング（就業紹介）
 - ・公園清掃、駐輪指導、封入作業の就業体験会
- ⑤ リピーター対策事業
 - ・3年度及び4年度新規発注先へのセンターPRチラシ送付
- ⑥ 顧客満足度調査
 - ・剪定、草刈、草取、生活支援、支部
- ⑦ 鹿児島市からの指定管理業務
 - 東千石・山之口・中町自転車等駐車場、すこやかランド石坂の里、さくらじま白浜温泉センター
- ⑧ ホームページ等による迅速な就業情報の提供
- ⑨ 就業開拓報奨金制度の活用による会員の就業開拓
- ⑩ S Cトライアル奨励事業
 - 国の奨励金を活用した介護分野の新たな就業機会創出

(2) 会員の拡大及び資質の向上

(会員の拡大)

職群班等での会員の高齢化による後継者不足、企業等からの人材不足分野での求人、少子高齢化の進展による生活支援など、多種多様な発注者からの要望等に応えるため、会員拡大に向けた取組みを積極的に進めます。

- ① ハローワーク等での入会促進活動
- ② 市民を対象とした技能講習会等による人材確保
- ③ シニア世代活躍支援セミナー（11月）
- ④ 入会キャンペーン（8月～9月：記念品プレゼント）
- ⑤ 入会説明会（毎月）、女性限定入会説明会（6月・1月）、出前入会説明会（谷山地区）
- ⑥ 随時入会受付による入会促進
- ⑦ 退会防止策として「プラチナ会員」制度の周知、活用
- ⑧ 生活・就労支援センターでの入会・就業相談実施（市役所東別館1階）
- ⑨ 正会員入会報奨金制度の活用による会員の入会促進
- ⑩ シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（10月）での入会促進
- ⑪ 賛助会員の入会促進
- ⑫ 積極的な広報活動による入会促進

(資質の向上)

会員の資質の向上や技能部門等での後継者育成を図る必要があることから、各種研修会、講習会等を開催してまいります。

- ① 入会説明会時等でのセンターの趣旨、基本理念等の説明徹底
- ② 職群班での実践的な研修等の実施
- ③ 剪定、草刈等の職種別後継者育成
- ④ 地域班会、職群班会等での各種情報提供
- ⑤ 教育訓練時の派遣会員との意見交換の実施

(3) 適正就業、安全就業の推進

(適正就業の推進)

シルバー人材センターの就業は、「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務にかかる就業」であることを踏まえ、基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと適正就業の推進を図ります。

- ① 「適正就業に関する基準」に即した事業運営の実施及び関係法令の遵守
- ② 就業同意書の提出や就業期限確認書の交付等による適正就業の推進
- ③ 駐輪・駐車職群班、公園清掃職群班、墓地清掃職群班等での就業説明会の開催
- ④ ローテーション就業やグループ就業の推進
- ⑤ 各職群班での独自基準に基づく適正就業の推進

(安全就業の推進)

会員にとって、「安心・安全に就業する」ことが最も重要であり、受託事業、派遣事業ともに事故ゼロを目指して取り組みます。

- ① 安全適正就業推進委員会での事故原因の分析及び防止策の検討
- ② 安全パトロールの実施
- ③ 「安全就業宣言の日」の安全ニュースの発行（毎月1日）
- ④ 両刃回転式刈払機（カルマー機）の使用基準の徹底及び使用促進
- ⑤ 各職群研修会等での「ヒヤリ・ハット事例集」の活用
- ⑥ 安全講習会（剪定・草刈・草取・公園・墓地・運搬職群、支部）の開催
- ⑦ 派遣会員向け業種別安全講習会の開催
- ⑧ 衛生委員会の運営
- ⑨ グループ就業時の就業前、就業後のミーティングの徹底
- ⑩ 声かけ運動の励行、ヘルメットや安全帯等の着用徹底
- ⑪ 特定健康診査等の受診及び受診報告書の提出の徹底
- ⑫ 「事故防止マニュアル」や「会員ハンドブック」の活用
- ⑬ 就業時等での備忘録（緊急連絡先等記載）の携行遵守

(4) 事業推進体制の強化

社会の変化やニーズに柔軟、迅速に対応していくことが重要であり、会員の自主的運営の促進を図る中、会員、役員、事務局職員が連携し、一丸となって事業推進体制の強化を図ってまいります。

- ① 会員の就業相談体制（マッチング体制）の強化
- ② 会員への一括送信（ショートメール）サービス
- ③ 団体傷害保険、賠償責任保険への加入
- ④ 「ひまわりの会」での交流会を通じての地域リーダー養成
- ⑤ 職群班統括班長会議の開催
- ⑥ 会員活用による事務局支援（電話応対、電算入力など）
- ⑦ 業務量の増加に伴う事務局体制の整備（職員1名増）
- ⑧ 職員を対象とした業務研修への参加
- ⑨ 支部の活性化 繁忙期（7月～12月）の運営体制の充実
- ⑩ 市及び関係機関等への支援、協力、財政的支援等の要請

(5) 独自事業の推進

地域ニーズに応え、会員の楽しみや就業につながり、当センターの魅力アップとなる独自事業を実施してまいります。

- ① 桜島腐葉土センターでの剪定枝チップ処理による腐葉土の製造
- ② アンテナショップ「おじゃったもんせ」の運営及び10周年記念イベント
- ③ 年末物品販売や特別医薬品等の斡旋販売

(6) 普及啓発活動の推進

- ① 会員への情報発信の充実 「派遣ニュース」の発行（2回）
- ② 会報「シルバーだより」の発行（4月、10月）
- ③ シルボンヌイベント体験事業（5回）
- ④ 市広報紙「市民のひろば」及び地元紙活用によるセンター事業の広報
- ⑤ 市役所総合インフォメーションでの広告事業
- ⑥ 新たな情報発信等についての検討
 - ・チラシ、パンフレット等の作成
 - ・情報誌の作成検討 会員向け、発注者向け、一般市民向け
 - ・発信手段、方法等の検討 ネット、SNS、会員への情報発信サイト
- ⑦ 啓発用・入会説明会用DVDの活用
- ⑧ チラシ・リーフレットの公共施設等への配置
- ⑨ 公用車の車体広告及び横断幕、のぼり旗の掲揚

- ⑩ シルバー人材センター事業普及啓発促進月間中の啓発活動
 - ・横断幕・懸垂幕の掲揚
 - ・市役所、デパート等の展示場でのセンター事業の案内、会員の作品展示
 - ・各地域班、職群班における清掃等のボランティア など
- ⑪ ホームページによる行事、就業情報等のタイムリーな情報発信
- ⑫ ボランティア活動での「のぼり旗」の掲揚
- ⑬ 各地域で開催されるイベント等でのシルバー事業の広報、宣伝

(7) 会員交流の促進等

- ① 会員困りごと相談・就業案内窓口の設置
- ② 「ひまわりの会」地域交流会の開催
- ③ 同好会活動等への支援
- ④ 「おはら祭」への参加
- ⑤ 互助会の行事等での会員研修の実施
- ⑥ 会員作品の募集・展示
- ⑦ 「ほほえみサロン」での各種講座の開催
- ⑧ 地域班、職群班による公共施設等の清掃活動、剪定作業等の実施
- ⑨ 「ひまわり劇団」による福祉施設等への訪問活動

4. スローガン

安全意識の向上を図るため、次のスローガンを掲げ、会員、役員、事務局職員が一丸となって、事業運営の推進に努めてまいります。

- 無理と無茶 焦る心が事故を呼ぶ 今日も楽しく安全就業

5. 目 標

令和4年度の目標については、これまでの会員加入状況や業務実績及び今後の取組み等を勘案し、次の目標値を設定しました。

- 会 員 4,500人
- 事業収入 17.6億円
 - ・受託事業収入 10.3億円
 - ・派遣事業収入 7.3億円